

高市政権の戦い、対中戦略を徹底議論 月刊「正論」10月号、本日発売

日本の針路を問う論壇誌、月刊「正論」10月号(産経新聞社発行)を9月1日に発売します。今月号の最大の見どころは、発足から注目を集める高市政権への評価と、覇権主義を強める中国といかに向き合っていくかに関する徹底議論です。各界を代表する識者たちが、今後の日本の防衛・外交戦略、そして国内政治の行方について鋭く分析しています。

日本の国防と外交の最前線を知る元統合幕僚長と前駐豪大使による対談。高市政権が直面する安全保障上の課題と、今後の日本が取るべき道筋について激論を交わします。石平氏と門田隆将氏による対談では、中国軍の内部崩壊など、ほころびが見え始めた習近平体制の内情を紐解きます。

このほか、皇室のあり方を問う里中満智子氏の寄稿や、オールドメディアの存亡をめぐる峯村健司氏と結城豊弘氏の対談など、多角的な視点から日本の現状と未来を問い直す必読の論考が揃っています。

河野克俊×山上信吾 目を覚ませ、日本人 高市政権の戦い
小川榮太郎 もう左翼に気を使うな

高市政権 漸進主義との決別

石平×門田隆将 中国軍はガタガタ…習近平は震えて眠る
特別寄稿 台北駐日経済文化代表処 代表 李逸洋

台湾の国連参加に日本の支持を

峯村健司×結城豊弘 オールドメディアは滅びるのか？

潮匡人 その言葉、聞き捨てならず「VIVANT」は存在するんですか？

黒井文太郎 プーチンの苦境 続く長期消耗戦

石原伸晃 高市政権の熊本支援「創造的復興」を

拓殖大学防災教育研究センター長 濱口和久 TKB48の訓練 熊本地震で生きず

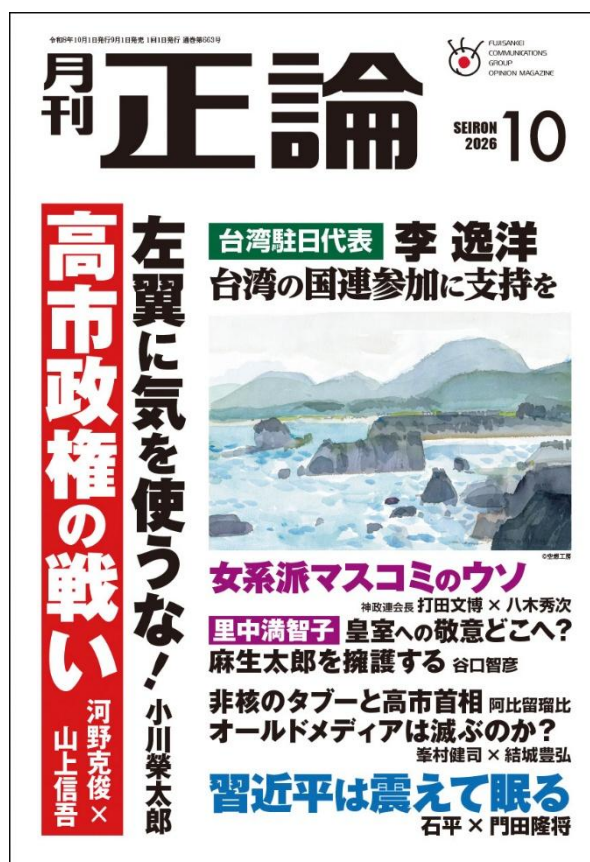
里中満智子 皇室への敬意はどこへ行った「天上の虹」作者が寄稿！

竹田恒泰 皇族バッシングを野放しにするな

本郷和人 日本史「裏」読み 院政を支えた「伝奏」

レスリング女子 金メダリスト 登坂絵莉 金メダリストも悩まされた盗撮

元海将 真殿知彦×葛城奈海 なぜ消えぬ日航機撃墜説



谷口智彦 《観望台Observatory》 麻生太郎を擁護する
八木秀次 《フロントアベニュー》 名門公立中の荒廃と再生
島田洋一 《アメリカの深層》 「警察沙汰」なら国外退去
岩田温 《考察・保守主義》 社会契約論という愚民思想



【公式HP】

編集人・菅原慎太郎／発行人・中村将／印刷所・大日本印刷株式会社／発行所・産経新聞社
【月刊正論公式HP】 <https://www.sankei.com/monthly-seiron/magazine/>
定価950円(本体864円+税)。書店などで購入できます。定期購読(税込み10,080円、年間・送料無料)は、富士山マガジンサービス(フリーダイヤル:0120-223-223)まで。